

JA新すながわ



JA新すながわ
ホームページQRコード

青年部 ファームレターが完成

青年部は「勢いよく前進していきたい」という思いを込めた今年のテーマ「GO」と元気いっぱいの小学生と撮影した写真を元に今年のファームレターを作成しました。

今月の主な内容

- 玉葱振興会が第60回通常総会 & 令和4年産精算会議を開催
- タマネギ収穫&選果始まる
- 小学生がメロン選果を見学
- ないえ産業まつり開催
- JA新すながわ特別栽培米 生産組合からのお知らせ
- JA伝言板

Vol.166
令和5年
9月号

玉葱振興会第六十回通常総会、 令和四年産精算会議を開催

砂川市玉葱振興会は7月7日、JA本所で第60回通常総会を開き、生産者など18名が出席、令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画案や収支予算案等が承認されました。

同振興会の岡田圭司会長は「4年産は生育期に適度な降雨と好天に恵まれたが、収穫期に雨が続き収穫作業に日数を要した。収量は多かったが、3年産同様天候に大きく左右される年となった。」と振り返りました。

総会終了後は市場関係者を加え令和4年産玉葱精算会議を開き、JAの林誠組合長は4年産の総括と5年産の収穫作業の安全を祈りました。JAの担当者は「4年産の単価は3年産には及ばなかったが、例



石井さんの代わりに表彰状を受け取る近藤親吾さん(左)と岡田会長(右)

年と比べてやや良の結果となった。しかし、物価高の影響で費用がかさみ思うような結果にはならなかった。5年産は定植時の降雨や6月前半の干ばつの影響が生育への大きな懸念となったが、それ以降の雨により回復してきた。今後は天候による昨年以上の品質・収量を目指したい」と話しました。

なお、精算会議前に4年産の共励会表彰を行い、砂川市北光地区の石井和裕さんが優績者として表彰されました。

タマネギ収穫&選果始まる



今年最初のタマネギの収穫作業
(7月23日岡田圭司氏圃場)



次々と選果されるタマネギ (7月28日撮影)

本年度のタマネギ収穫作業は7月23日、砂川市富平地区の岡田圭司さんの畑で昨年より一日早く始まりました。この日収穫したのは極早生品種のSN13Aで、収穫後JAの共同選果施設に運ばれました。

JAでは同月28日、共同選果をスタート。稼働開始前に選果場を訪れたJAの渡部専務は従業員に向かって「経験者が多く作業にも慣れていと思うが、暑い時期が続いているので水分をしっかりと取って健康と安全を第一に作業してほしい」と呼びかけました。当日はパート従業員12名で選別や運搬を行い、約600ケースを翌日札幌市場へ出荷しました。

選果作業は4月まで続き、JAでは約21万4千ケースの取り扱いを目指します。

小学生がメロン選果を見学

ないえメロン生産組合(組合長杉本雄馬氏)は7月7日、砂川市内のJA選果施設で地元小学生を対象にメロンの選果作業見学会を開きました。

この見学会は、奈井江町の基幹産業である農業を学ぶ食育活動の一環で毎年行っており、この日は奈井江小学校3年生28人が参加した。

見学会では同生産組合の堀政博監事がメロンの検定方法を実演し、堀隆史副組合長が説明しました。作業を見学した児童からは「一つの苗からメロンは何個できるのか」、「なぜ網目模様なのか」などの質問がだされ、堀隆史副組合長がわかりやすく説明しました。

その後、採れたてのメロンの試食を行い、甘い味のメロンに「おいしい」、「甘い」と、児童達は大喜びでした。

杉本組合長は「北海キングメロンは奈井江町の特産品の1つ。児童には地元の生産者が苦労して育てた農産物の美味しさを誇りに思い、これからもたくさん食べてほしい」と話しました。



検定の様子を見学する児童



メロンを試食する児童

年金友の会がパークゴルフ大会&日帰り温泉旅行開催！！

新すながわ農協年金友の会は7月10日、パークゴルフ大会と日帰り温泉旅行を秩父別町で行いました。新型コロナウイルスが5類に分類されてから初の開催となり45名が参加し、パークゴルフ・観光・温泉とそれぞれが楽しんでおられました。

パークゴルフ大会では、気温が30℃近くの中、熱戦が繰り広げられ2名の方が同スコアで一位となり表彰式でジャンケンをした結果、優勝者は梅原逞男さん、準優勝が那須芳隆さんとなりました。また、大会に参加しない人はローズガーデンを観光しました。

昼食の宴会時には3年振りのカラオケ大会で盛り上がり楽しいひと時を過ごしました。

年金友の会では随時会員を募集しております。これからも楽しい企画をご案内しますので、興味のある方は本・支所金融窓口までお問い合わせください。



炎天下のなか熱戦だったパークゴルフ大会



ローズガーデンちっぷべつでは花の鑑賞を楽しむ会員

青年部とJA役職員が懇親会を開催

J A青年部は7月4日、J A役職員と砂川市内の焼き肉店で懇親会を開き、33名が参加しました。

この行事は毎年同時期に開いていましたが、コロナ禍では中止しており、久々の開催となりました。

J Aからは林組合長ら常勤役員、営農部、販売部、経済部の若手職員が集まりました。近藤部長や集まった青年部員は普段仕事での付き合いしかない職員や触れ合うことのない職員とも交流し、今後のさらなる協力関係を築きました。



懇親会に集まった人々にお礼をする近藤青年部長（写真右）

玉葱振興会が管外視察を実施



生育状況の説明を受ける振興会員

砂川市玉葱振興会は7月24日から2日間、富良野・北見方面へタマネギの管外視察を行いました。

生産者8名、普及センター、J Aの林組合長と職員2名が参加し他産地の生育状況を確認しました。

2日間かけて地元のJ Aの協力を得ながら数軒の生産者の畑を視察し、北見地区では2軒の生育調査を実施してもらいました。一部地域では7月の雹の影響がでており、自然環境の変化で生育管理には大変苦労している様子でした。当地区の生産者も環境に順応しながら生産を続けることの重要性を再確認しました。

奈井江産業まつり開催

「第36回ないえ産業まつり」が8月19日、奈井江町公民館広場で開かれました。

恒例の野菜即売会では町内の農家が直送した野菜を大安売りで販売し、多くの人々が並び商品を買って求めました。購入者は「新型コロナウイルスの影響で開催されなかった年の分も楽しみたい」と話しました。

その他、特別栽培米の販売やJ A女性部のゆめぴりかを使用した「おにぎり」や手芸品、J A青年部のポップコーンと米ドンの販売も多くのお客さんで賑わいました。また、青年部は綱引き大会にも参加。6人編成で1チームを作り、合計6チームでトーナメントをした結果、見事優勝し、会場は大いに盛り上がりました。



大盛況だった野菜即売会場



盛り上がった綱引き大会

令和5年産米の出荷について

【コンタミ】の防止について

- ・収穫前にはコンバイン、乾燥機、籾摺り機、粒選別機等の保守点検と整備を行い、丁寧に掃除願います。
 - ・前年に倒伏し、品種を変更したほ場については、コンタミの原因となる「野良ばえ」に十分注意願います。
 - ・麦に使用した乾燥機等では清掃後に麦が混入しやすいので注意願います。
 - ・収穫・乾燥・粗選別・袋詰め作業等、各作業では「品種の取り違い」に注意願います。
- 詳しくは、「北海道米あんしんネット 異物混入及び異品種混入(コンタミ)防止対策について」を参照願います。

重大な過失による異品種混入又は残留農薬等の事故が発生した場合、それらに係る費用については、その原因の個人に対し負担をいただく場合があります。

【遵守事項】

従来から取り組んでおります米の「栽培履歴」と「北海道米あんしんネットGAPチェックシート」の記帳ですが、出荷前に提出となっておりますので、よろしく願います。

※「栽培履歴」の未提出や記入不備・無登録農薬の使用が確認された場合には別仕分けとなり、残留農薬検査・DNA鑑定などが必要となることが予想されます。

この場合、費用は個人負担(数万円～数十万円)となりますのでご注意願います。

※種子更新を確認できないものや更新率が100%に満たないものは別管理とし、「その他」品種となる場合があります。

記入用紙を紛失した方は、【奈井江支所米穀畜産課】又は【本所営農課】までご連絡ください。

【安全運転】

米の出荷に当たり、「スピードの出し過ぎ」・「過積載」には十分注意して、交通違反・交通事故の無いように願います。

J A新すながわ特別栽培米生産組合からのお知らせ

令和6年産(来年)で新たに特別栽培米に取り組む予定の方は、奈井江支所米穀畜産課へ10月31日までにご連絡ください。

期日までに連絡がない場合は、来年度作付けができない可能性もありますのでご注意ください。

奈井江支所米穀畜産課

電話番号 0125-65-2211



子どもたちの未来のために今、日本の「食」を選ぼう。



激変する世界情勢。 様々なものが値上がりする中で、 農畜産物の値段はあまり上がっていない!?

日本が誇る安全・安心でおいしい農畜産物。実はこれまで、他の食料品と比べて値上がりしていません。毎日食べるものはなるべく安くという消費者の思いに、生産者はこれまで必死に頑張ってききました。食卓を囲む笑顔を増やさぬよう、日本の生産者は様々な努力を続けています。しかし、それも限界となる時がきています。

生産資材の高騰で、苦境に立つ生産者。

農業生産に欠かせない肥料、家畜のえさ、燃料などは、かつてない値上がりが続いています。生産資材の高騰と上がらない価格の板挟みで、このままでは農業を続けたくても続けられないという生産者の悲鳴が聞こえてきます。



農畜産物の適正な価格をみんなで考え、 生産者を応援。

生産資材の高騰などで、今、生産者は苦境に立たされています。農業は土を耕し、苗を植え、育てて、収穫するという、時間と手間がかかる仕事。いったん衰退してしまえば、回復が難しいのです。今、国産の農畜産物の適正な価格をみんなで考えることが必要ではないでしょうか。

国産の農畜産物を選び、食べる。 それは、子どもたちの未来を選ぶこと。

子どもたちの未来に日本の「食」をつなげることは、「国産の農畜産物を選び、食べる」という身近な行動に、その答えがあります。それはまた、私たちの世代の責任ともいえるでしょう。日本の農業が持続可能であるために、適正な価格で国産農畜産物を選び、食べて、日本の農業を応援していきましょう。



JAグループ
サポーター
林修



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

日本の「食」と「農」を、もっと知ろう。



世界の食料不足が進む中で。

世界の人口は増え続け、2050年には97億人になると予想されています。自然災害の増加や、国際紛争が原因で食料の価格が世界的に高騰。世界的に自国民の食料を確保する国が増えていきます。もう食料を海外からいつでも輸入できるという時代ではなくなっているのです。



出典:農林水産省「知ってる?日本の食料事情 2022～食料自給率・食料自給力と食料安全保障」

農業従事者数や農地面積は年々減少。

食料自給率は38%まで低迷しているのが現状です。また、農業従事者は、毎年約6万人のペースで減少。さらに、平均年齢は68.4歳(2022年)と高齢化が進んでいます。農地も、ピーク時から約176万ヘクタール、四国と同じくらいの面積が減っています。



出典:農林水産省「農林業センサス」「農業構造動態調査」

農業の恩恵は食だけではない。

農業は、食料を生産するだけでなく、災害から国土を守る、農村や地域の文化と景観の持続、生物多様性など、「多面的機能」によって、私たちに多くの恩恵をもたらしています。



農林水産省@https://www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo_kinou/img/zentai02.jpgの図を加工して作成

農業の持続が「和食」文化を守る。

ユネスコ無形文化遺産として世界に誇る「和食」。そこには農業・農村が育む農畜産物の存在が欠かせません。食文化を次代につなぐためにも地域農業の持続が重要です。



国産を食べる、SDGsに貢献する。

国産の農畜産物を食べることは、輸送によるCO₂の排出を抑え、環境への負荷を減らすことにも貢献します。地元産を食べる地産地消、国産を食べて農業を応援する「国消国産」を進めましょう。



適正価格のための法律がある国も。

農業先進国のフランスでは、生産資材や流通コストを農畜産物の価格に適正に転嫁するための法律が制定され、農業を守り、発展させ、未来へつなぐ仕組みが作られています。日本でも、持続可能な農業に向けた「食料・農業・農村基本法」の見直しの議論が進められています。

農業の持続に挑戦する生産者。

生産者は今、苦境にありながらも、JAグループと一体となって、付加価値の高い農畜産物の生産や、ドローン・ITの活用による生産コストを抑えた先進的な農業などを進めています。消費者に国産の農畜産物を安定的に供給するために挑戦を続けています。



日本の食料自給率はわずか38%(カロリーベース)。いざという時、国民が食料に困らないために、JAグループは、「国消国産」を提唱しています。



国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する





キーワードは **もしもあしていたら...**

～危ないと思った時に直していれば～



事故の内容	茶葉をトラックに積み込み中左ひじを痛める
事故の原因	雨で重くなっていた収穫物を工場搬入のため急いで積み込もうと無理な姿勢で投げ込もうとして肘が伸びる
けがの状況	左ひじ靭帯損傷

無理な姿勢で作業急ぎ
筋挫傷の事故
七・五ヘクタールの茶畑を経営する男性(30代)が、収穫した茶葉の袋をトラックに積み替える際、投げつけるように積み込んで腕の靭帯を損傷する事故がありました。工場に急いで搬入しなければならぬ焦りに加え、収穫物が雨の水分で通常の約二倍の重さになってきたことによる無理な作業での肘への負担が原因と見られます。男性は二か月の通院治療で保険も適用されましたが、**けがでその後の収穫を断念せざるをえず、対前年比一八〇〇万円の売上減となりました。**

事故によるけがで 一八〇〇万円の 売上減

事故の教訓と改善策

- ① 日頃の機械点検で異常の発見・修繕に努めるとともに安全装具やアシストスーツなどを着用
- ② リスク軽減の取り組みは計画的に、かつ必要と思ったら速やかに対応

早めの修理・整備・機種更新でリスク削減
袋取り方式は収穫物をトラックの荷台に人力で積み上げるため負担が大きく、男性は「コンテナ式の摘採機に替えなければ」と常々考えていました。農作業事故の事例ではこのように「以前から直さなければならぬ」と思っていた「など何らかの異常を感知しているケースが多くあります。「事故ゼロが最大の低コスト」と語るある農業法人の代表は、繁忙期の終盤や機械の想定使用年数の終了間際に故障や事故が起きやすいことから「先手先手で点検整備や新機種への更新などをしてリスクを削減すること重要」と話しています。



予防と対策

安全装備(緊急停止装置・デッドマン式クラッチ・扶圧防止装置など)が装備された機械を使用

安全鑑定を受け JISマークが刻印された刈払機、刈刃を使用

刈払機使用時はゴーグルを着け、安全装置(飛散物防護カバー、緊急離脱装置、停止スイッチ、トリガー式スロットルなど)を装備

- 刈払機事故の特徴**
- ① 斜面・法面での不安定な姿勢による事故
 - ② 回転刃の接触、飛散物などによる事故
 - ③ 詰まりなどの除去時の事故
 - ④ 周辺環境に起因する事故

旧式の歩行用トラクターと樹木の間にはさまれ...
三〇年以上前の年式の歩行用トラクターで果樹園の耕うんをしようとした男性(70代)が、後退した際に樹木と機体の間にはさまれ、胸部圧迫と骨折で死亡する事故がありました。当日は家族の帰宅が遅く、翌朝になって発見された時には燃料タンクが空になっており、挟まれた状態のまま燃料が尽きエンジンが止まったものと見られます。事故機は挟圧防止装置やデッドマン式クラッチなどの安全装置が装備されていない機種でした。歩行用トラクターの死亡事故では約八割がはさまれや巻き込まれというデータもあり、専門家は注意を呼びかけています。

刈払機のチップが目飛び込んで...
刈り残した道路わきの草を刈払機で処理しようとした男性(60代)の右目にチップのチップが二個飛び込み失明するけがを負いました。短時間で済ませようとゴーグルを未着用だったことに加え、低品質の安価な刈刃を使用していたことが原因と見られます。

安全装置を装備せず...
刈払機を使って草刈りをしようとした女性(50代)の目にチップが飛び込み、病院で異物摘出の処置を受ける事故がありました。慣れた場所での短時間の作業だったため、安全装置を装備していませんでした。

機械の未更新・整備不良などによる事故が多発しています

キーワードは あの時こうしていたら…

～無理せず早めに作業を切り上げていれば～



事故の内容	ロータリーを装着したトラクターで農道(未舗装・轍あり)を移動中、崖に脱輪して横転
事故の原因	疲労による集中力の欠如と速度超過、ハンドル操作ミス、シートベルトの未装着
けがの状況	左くるぶしの骨折

疲労を押しての長時間作業が圃場でトラクターによる長時間の耕起作業を終え、作業場に移動中の農道で脱輪し、横転しました。現場は右に山肌、左が崖になっていいる農道のカーブです。横転した際に左足首を骨折した男性は、二週間の入院を余儀なくされました。疲労が蓄積する収穫期の終盤に発生した事故。専門家は「速度超過とハンドル操作ミス、何より**疲れを押して作業を続けた結果、集中力が欠如してしまっ**たことが原因では」と見えています。

トラクターが脱輪 横転して左足骨折



予想以上にかかる費用

ヒヤリハットの共有

男性は事故による損害について「代替労働力は問題なかったものの、トラクターの引き上げ費用や病院が遠隔地だったことによる家族の見舞いなど予想以上に負担が大きかった」と話します。

事故を教訓に従事者間でヒヤリハットの共有を徹底するとともに、狭い農林道や傾斜がきつい場所での作業は、経験を積んだベテランや機械に精通した若手が担当するなど、**役割分担を整理**しました。また、山間に畑が点在しているため、**時間がある時は農道の整備をこまめに行う**ようにしているとのことです。

あの時こうしていたら

- ・時間に追われて作業をしない
- ・終了間際こそ要注意
- ・作業区切りは体調を最優先
- ・早め早めの休憩をとる
- ・作業者同士でお互いの体調確認や声かけをする

横転事故が多発しています

安全第

翌早朝の作業準備のため薄暗いなか急いで走行中…

夕刻の薄暗くなり始めた時間帯、畑作農家の男性(60代)がトラクターで敷地内道路を走行中、わき見運転で左側の斜面に脱輪。慌ててブレーキを踏んだら左前輪が宙に浮いた状態で停止しました。近隣農家がショベルローダで引き戻そうとするもバランスを崩し機体ごと斜面下に転落。ヘルメット、シートベルト未装着だったため頭部の出血がひどく、縫合手術を受けました。

変形圃場でコンバインの切り返しをしたところ…
稲作農家の男性(40代)が台形圃場の狭い隅をコンバインで回り刈りしようと切り返したところ、クローラー後部が畔に乗り上げました。とっさに男性は変速レバーを後進側に引いてしまい、水田に転落。完全な下敷きは免れましたが、肋骨等の骨折と内臓圧迫で救急搬送されました。

草で視界が悪い進入路で…
雑草の生い茂る進入路から水田にコンバインで入ろうとした男性(60代)が、進入路手前の段差で転落し、死亡する事故がありました。

日没後の公道で…

公道でトラクターを運転していた男性(30代)が右折しようとしたところ後続のトラックに追突され、反対車線を越えて横転。右肩甲骨を打撲しました。

片ブレーキで排水路に転落

80代の男性が安全フレームなしのトラクターで公道を走行中、停止しようとしたところブレーキの連結ロックを忘れていたため片ブレーキとなり、排水路に転落。トラクターの下敷きとなって死亡する事故がありました。

雨上がりの坂道でスリップ

降雨後の狭い坂道をトラクターで走行中、スリップしそうになったためエンジンを止めて退避しようとした男性(70代)が機体ごと七m崖下に転落。頸椎と肋骨を折るけがを負いました。

予防と対策

安全キャブ・フレーム仕様のトラクターを使い、シートベルト・ヘルメットを着用

草むらや狭い道、坂道などは降りて道幅や路肩状態を確認

作業後、圃場を出る前にブレーキ連結を確認

トラクターに反射板・低速車マークを装着

※出典：「事故事例・事故防止14のキーワード」(農作業安全総合推進協議会)「農作業安全指導マニュアル」(農作業安全リスクカルテ) (日本農業機械化協会)



JAバンク北海道は、北海道日本ハムファイターズのオフィシャルスポンサーです。

JAネットバンク ご契約キャンペーン

～いつでも便利でお得に～



©よりぞう

実施期間：2023年4月1日(土) ▶▶
▶▶ 2023年12月31日(日)

期間中に、新たにJAネットバンクを
契約いただいたお客様 **全道 2,000名様** に抽選で



1,000円分 プレゼント!

詳しい登録方法は、
裏面をご確認ください!

さらに!

ダブルチャンス特典

合計114組228名様にファイターズ戦観戦ペアチケットをプレゼント!

2023年4月～2023年6月の間に登録・契約が確認できる方限定のダブルチャンス!

1倍 /

よりぞうクラブ

2倍 //

JAネットバンク
キャンペーン

3倍 ///

JAバンクアプリ
キャンペーン

当選確率が最大3倍に!



JAバンク北海道は北海道日本ハムファイターズを応援しています。

詳しくはJAバンク北海道HP、またはお近くの
JA窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。

JAバンク北海道



JAバンク北海道

<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>



JAバンク北海道公式LINEアカウント
「よりぞうクラブ北海道」
お友達登録はこちらから▶▶



JA ネットバンク

インターネットにアクセスするだけで、振込や税金・公共料金払込等さまざまな取引ができるサービスです。

振込・払込

カードローン機能
(契約内容照会・借入・返済等)

定期貯金機能
(定期口座開設・預入等)

各種ローン機能
(農業ローン・残上返済予約等)

\\ お手元に、キャッシュカードなどJAバンクの口座番号がわかるものをご用意ください。 \\

STEP 1

JAネットバンクの登録・新規申込

① 「JAネットバンク」と検索するか、二次元コードからホームページに移動し、「新規申込み」をタップ。

JAバンクアプリのサービス画面「JAネットバンク」のお申し込みはこちらからも、簡単に申込可能!



または



② 画面の案内に従い、
・支店番号
・口座番号
・キャッシュカード暗証番号
・生年月日
を入力し、
ログインボタンをタップ。



STEP 2

初期設定

① 画面の案内に従い、
・ログインID
・パスワード
・メールアドレス
を登録。



② ワンタイムパスワードを登録、生体認証を設定。



STEP 3

登録完了

これで完了です。
そのままお取引頂けます!



*掲載の画面はイメージです、実際とは異なる場合があります。*キャッシュカードと暗証番号の登録には十分ご注意ください。

以上で JAネットバンクの 初期設定 はすべて完了です。



お困りの際は
お気軽にヘルプデスクへお電話ください。

※1月1日は休日、受け付けておりません。 ※緊急時のサービスの利用停止についてのお問い合わせは24時間365日となっております。

ヘルプデスク 平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-17:00

0120-058-098

JAバンクアプリ bankap-ja-helpdesk@dream.com
JAネットバンク ja-helpdesk@dream.com

アプリをダウンロードでいつでも残高チェック!



GOOD DESIGN
JAバンクアプリ

アプリのサービス画面から、JAネットバンクにもアクセスできます。

- 残高照会
- 入金明細照会
- 授信残高照会
- 定期預入明細照会
- PayB(払込票決済)
- 通帳レス口座



ダウンロードはこちら

JAバンクアプリをもっと便利にご利用キャンペーン
～スマホでキャッシュレス・通帳レス～



実施中!

実施期間：2023年4月1日(土)～
2023年12月31日(日)

詳しくはJAバンクアプリヘルプデスクへお問い合わせください。JAネットバンクヘルプデスクにもお問い合わせください。

JAバンク北海道



理事会審議報告

第8回理事会（7月19日開催）
の顛末をお知らせします。

◎報告事項

- 一、農業委員会報告
 - ① 砂川市農業委員会
 - ② 奈井江町農業委員会
 - ③ 各委員会報告
- 二、農家経営改善委員会
 - ① 農家経営改善委員会
 - ② 管理・金融委員会
 - ③ 玉葱販売委員会
- 三、六月末財務報告について
- 四、地区別懇談会の開催について
- 五、内部監査報告について
- 六、随時監査報告について
- 七、監事の施設巡回報告について
- 八、主要農産物の作況・概要について
- 九、組合員の異動について
- 十、行事予定について
- 十一、その他

◎付議事項

- 議案第一号 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想案に係る意見について
- 議案第二号 貸付金の償却処理について
- 議案第三号 そばの共同計算に係る重要事項の審議・決定について
- 議案第四号 玉葱の共同計算に係る重要事項の審議・決定について
- 議案第五号 固定資産の取得について
- ① 砂川市北光袋地3号倉庫の解体について 二六一〇千円
- ② 同所ストックヤードの建築について 一九二九〇千円
- 議案第六号 出資の減口について
- 議案第七号 信用評定について

第9回理事会（8月22日開催）
の顛末をお知らせします。

◎報告事項

- 一、農業委員会報告
 - ① 砂川市農業委員会
 - ② 奈井江町農業委員会
 - ③ 各委員会報告
- 二、農家経営改善委員会
 - ① 農家経営改善委員会
 - ② 管理・金融委員会
 - ③ 玉葱販売委員会
- 三、六月末財務報告について
- 四、地区別懇談会の開催について
- 五、内部監査報告について
- 六、随時監査報告について
- 七、監事の施設巡回報告について
- 八、主要農産物の作況・概要について
- 九、組合員の異動について
- 十、行事予定について
- 十一、その他

- 八、主要農産物の作況・概要について
- 九、組合員の異動について
- 十、行事予定について
- 十一、その他

◎付議事項

- 議案第一号 令和五年度上半期決算承認について
- 議案第二号 出資の減口について
- 議案第三号 令和四年産共計そば最終精算について
- 議案第四号 固定資産の取得について
- ① 各倉庫LED照明交換 一九三四千円
- ② 3号倉庫改修に係る井戸ボーリング工事 六〇四千円
- ③ 14、16号倉庫舗装修繕 一三九〇千円
- ④ 13号倉庫屋根塗装工事 一九〇〇千円
- ⑤ 3・5トフォークリフト取得 六八〇〇千円
- 議案第五号 信用評定について

組合員の動き

- ◎今回加入 正組合員 二名
- ◎今回脱退 正組合員 四名
- ◎今回 正組合員 四名
- ◎今回 准組合員 二八名
- ◎合計 正組合員 五五〇名
- 准組合員 二、五五六名

経済部 休日営業終了のお知らせ!!

9月から資材店舗の土曜日、日曜日、祝日の営業を終了致します。

※農機整備・自動車整備も同じく終了致します。

皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

「農業祭」開催のお知らせ

J A新すながわでは第22回農業祭を下記日程で開催します。

地域の皆さんと収穫の秋を満喫していただきたく、組合員皆様のご来場をお待ちしております。

なお、協賛いただく外郭団体の皆様には大変ご苦勞をおかけしますが、ご協力をお願い申し上げます。

開催日時：令和5年10月7日(土) 9:30~13:00

開催地：AコープAiAi買物駐車場

